



うまどし  
「午年」飛躍の年に！

皆さん、新年明けましておめでとうございます。今日から3学期がスタートします。冬休みを終え、新たな気持ちで学校生活に臨む準備はできていますでしょうか。今年の干支は「午年」です。馬は「飛躍」や「進展」を象徴する動物とされています。例えば、競走馬が目の前を力強く走る姿を想像してみてください。実はその姿の裏には、相当の日々の鍛錬と馬自身の地道な努力の積み重ねが隠されています。より速くより力強く走ることができるのには、必ず理由があります。皆さんにとって今年が、大きく成長し、馬のごとく飛躍する年となることを心から願っています。

さて、今日は2026年、令和8年1月8日になりますが、あの時を覚えていますでしょうか。1月1日16時10分「能登半島地震」が発生してから2年が経過しました。この地震では多くの方々が被害にあわれ、さらに同じ年の9月21日には記録的な集中豪雨に見舞われ、さらに多くの被害や犠牲者が出てしまいました。未だに1万8千人の方が仮設住宅で暮らしています。私たちに自然災害の脅威を改めて認識させる出来事でした。つい2日前にも、鳥取や島根で大きな地震がありましたね。地震はいつ起きてもおかしくない自然災害です。皆さんにはぜひ、この機会に地震などへの備えや、対策を再確認してほしいと思います。例えば、自宅にある「非常用持ち出し袋」の中身を見直してみたり、家族と自宅からの「避難場所」を再確認したりすることは極めて重要なことです。本校でも火災や地震を想定した「避難訓練」を年に2回実施していますが、こうした準備や訓練の積み重ねが、いざという時に皆さんや皆さんの大切な人の命を守ることに繋がります。「備えあれば憂いなし」常に意識して行動しましょう。

また、昨年の2学期の終業式では、私の方からSNSの使い方や問題行動についてお話ししました。SNSは便利なツールですが、使い方を誤ると他人を傷つけたり、トラブルを生む原因となることがあります。冬休み中、皆さんはどのようにSNSと向き合いましたでしょうか。相手を思いやる気持ちを持ち、他者を理解する姿勢を大切にしてください。これからの社会では、他者との良好な関係を築く力が求められます。3学期も引き続き、感情をコントロールしながらより良い人間関係を築いていきましょう。

さらに、学習面についても触れたいと思います。2学期には成績が思うように伸びなかった人もいたかもしれません。しかし、大切なのは現状を振り返り、課題を解決するために努力し続けることです。冬休み中に自分の弱点や課題を見つめ直した人もいでしょう。3学期は各学年のまとめの時期であり、進級や卒業に向けて非常に重要な期間となります。一人ひとりが自分の目標をしっかりと見据え、最後まで諦めずに挑戦してほしいと思います。その努力は皆さんのさらなる「飛躍」に必ず繋がります。

最後になりますが、今月19日から「体育館の改修工事」が、予定通り始まります。こうしてこの場で、皆さんの前で私が話すのは、今年は最初で最後の日ということになります。これから約1年間、この体育館が使用できない状況が続きますが、これは新しい環境に挑戦する絶好のチャンスでもあります。代替施設を利用する中で協力してくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、それぞれの活動が続けてください。特に体育館を利用する部活動の皆さんにとっては不便をかけますが、逆境を乗り越えることで得られる成長もあります。安全面に留意しながら、引き続き努力を重ねてください。

さあ、新しい学期が始まる今日から、皆さんなりの「着実に努力」＝「凡事徹底」<sup>イコール</sup>をぜひ実践してほしいと思います。日々の小さな努力の積み重ねは、規範意識やコミュニケーション力、さらには自己肯定感の向上にも繋がります。そして、あらゆる多様性を認めつつ、ぶれない信念のもと適切に判断して行動しましょう。これから想定される様々な困難や課題にも、皆さんは逃げずに、正面から立ち向かい、乗り越え、笑顔や笑いや感動が絶えない、そんな充実した3学期にしましょう。皆さんの活躍を期待しています。